

平成十八年度春の火災予防運動の実施状況

防火標語『消さないで あなたの心の 注意の火』

平成十八年四月二日から八日まで行った県内の火災予防訓練等の状況を見ると地域一円で実施された。

鹿角広域行政組合消防本部では、消防署分署ごとに火災想定訓練、防火パレード、消防団器具置場機械器具点検、火災予防巡回広報、住民防火運動(防火座談会・ビデオ映写会・消火訓練)が行われた。



消防協会大館北秋田支部・大館市では、二日 防災関係機関と地域住民が協力して地震や火災を想定した総合防災訓練を行い建物崩壊による火災発生、大規模店舗での逃げ遅れ、走行中の列車が脱線し、車両に閉じこめられた多数の怪我人に対する救助対応等も実施された。



週間中、能代消防署、能代消防団等では、吹き流し・幟を掲出し防火意識の高揚。座談会で火災予防の徹底、高齢者住宅を訪問し防火安全の指導、

防火広報車で巡回広報、一人暮らし高齢者世帯、空き家の実態調査、一般家庭を対象に老朽化消火器回収、消防団員・署員の駆付訓練、機械器具及び自然水利等の点検整備、消防訓練、立入検査、防火訓練等を行った。



二日、秋田市消防団中央地区研究会合同訓練では、一斉放水等を通じて市民へ火災予防の啓発を図ることを目的に、県民会館付近で普通消防ポンプ自動車七台小型動力ポンプ付積載車六台、十一分団、団員百二名、本部三名の参加により放水訓練、訓練隊形等を行った。



横手市消防本部では、市内の水利施設の点検、整備、一般家庭の住宅防火診断等を実施するとともに火気器具の点検の励行、火元の確認の習慣性について指導し、防火意識の普及を図った。



株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ | キンパイホース
トーハツポンプ | シパウラポンプ
各種消防機械器具 | 各種消火器
消防設備保守点検

森田ポンプ | ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 | 消防被服一式
各種消火器 | 消防機器一式

株式会社 協 立
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494

新 団 長 紹 介

能代市連合消防団能代消防団



団 長
中 田 潤

(なかた じゅん)
昭和二十二年三月二十一日生まれ

(五十九歳)

平成元年七月二十日能代市消防団第一分団副分団長、平成二年十月一日同本部副分団長、平成五年十二月十八日 同 本部分団長、平成十一年七月一日副団長、平成十三年四月一日能代市消防団長、平成十八年三月二十一日の市町合併により、同日付け、能代市連合消防団能代消防団長に就任。

能代市連合消防団二ツ井消防団



団 長
池 端 又 芳

(いけはたまたよし)

昭和二十一年六月十七日生まれ(五十九歳)昭和五十一年九月一日二ツ井町消防団に入団。班長、副分団長を経て、平成六年四月一日第三分団分団長、平成十四年二月一日二ツ井町消防団長となる。平成十八年二月

二十一日の市町合併により、同日付け、能代市連合消防団二ツ井消防団長に就任。(農 業)

八峰町消防団



団 長
佐 々 木 宣 幸

(ささき のぶゆき)

昭和六年六月七日生まれ(七十四歳)昭和四十年十二月一日八森町消防団に入団。班長、副分団長を経て、平成三年十二月二十六日分団長、平成八年八月十九日副団長、平成十四年八月十九日八森町消防団長に就任、平成十八年三月二十七日の町村合併により、同日付け、八峰町消防団長に就任。(自営業)

三種町八竜消防団



団 長
佐 藤 良 廣

(さとう よしひろ)

昭和十八年十月八日生まれ(六十二歳)昭和五十三年二月一日八竜町消防団に入団。班長、部長を経て、平成五年八月二十五日分団長、平成十年二月二十一日副団長、

平成十四年二月二十一日八竜町消防団長、平成十八年三月二十日三町合併により、同日付け、三種町八竜消防団長に就任。(大 工)

三種町山本消防団



団 長
石 井 喜 美 彦

(いしい きみひこ)

昭和十八年七月四日生まれ(六十二歳)昭和三十七年四月十日山本町消防団に入団。副分団長、分団長を経て、平成六年十二月十九日副団長、平成十三年四月一日山本町消防団長、平成十八年三月二十日三町合併により、同日付け、三種町山本消防団長に就任。(農 業)

三種町琴丘消防団



団 長
小 玉 運 市

(こだま うんいち)

昭和二十年九月十八日生まれ(六十歳)昭和五十年一月一日琴丘町消防団に入団。班長、副分団長を経て、平成二年一月六日分団長、平成十三年四月一日副団長、平成

十七年四月一日琴丘町消防団長、平成十八年三月二十日三町合併により、同日付け、三種町琴丘消防団長に就任。(農 業)

男鹿市消防団



団 長
渡 邊 久 治 郎

(わたなべ きゅうじろう)

昭和十八年三月十一日生まれ(六十三歳)昭和三十六年九月一日男鹿市消防団に入団。班長、部長を経て、平成五年十二月一日副分団長、平成八年四月一日分団長、平成十二年四月一日副団長、平成十八年四月一日男鹿市消防団長に就任。(農 業)

横手市大雄消防団



団 長
加 藤 周 一

(かとう しゅういち)

昭和十三年十一月十九日生まれ(六十七歳)昭和三十五年十月一日大雄村消防団に入団。昭和四十六年八月一日副分団長、昭和五十年一月十一日分団長、昭和六十二年十二月一日副団長、平成十七年十月一日横手市大雄消防団副団長、平成十八年四月一日横手市大雄消防団長に就任。(農 業)

新消防長紹介

五城目町消防本部



消防長
佐藤 眞悦

(さとう しんえつ)

昭和二十三年六月八日生まれ(五十七歳)
昭和五十年四月一日五城目町消防署勤務
昭和五十六年四月一日五城目町役場勤務
昭和六十年四月一日消防署勤務
平成十七年四月一日消防本部次長消防署長
平成十八年四月一日五城目町消防本部消防長に就任。

横手市消防本部



消防長
中山 栄治

(なかやま えいじ)

昭和二十二年六月三日生まれ(五十八歳)
昭和四十一年四月一日横手市消防吏員に採用。昭和四十七年四月一日横手平鹿広域市町村圏組合消防吏員、消防司令候補を経て、平成五年四月一日消防本部予防課予防係長、予防課長補佐を経て、平成八年四月一日十文字分署長平成十二年四月一日警防課長補佐を経て、予防課長、総務課長、平成十七年十月一日消防司令長・消防本部次長兼総務課長、平成十八年四月一日横手市消防本部消防長に就任。

ラジオ番組

「おはよう！ニッポン」

全国消防団で

「消防応援団」の

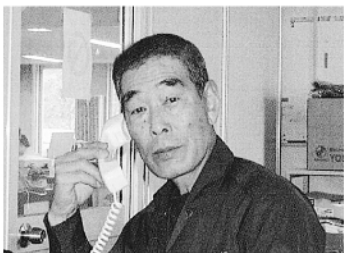
大沢啓二さんと

豪雪で活躍された

男鹿市消防団

副団長佐々木善廣さん

との電話対談



昨年、日本消防協会で立ち上げましたガンバレ「消防応援団」のメンバーが各地の消防団員に直接電話で呼びかけた話題を六月から九月までの毎週一回、十分間番組として全国三十局をフルネットに土曜日又は日曜日の朝に放送しております。

早速、本県では、四月十六日(日)消防応援団である大沢啓二(旧日本ハム監督)さんがゲストパーソナリティーの男鹿市消防団副団長佐々木善廣さんに電話でインタビューされました。秋田放送から早朝の午前六時十五分から六時二十五分まで放送されました。



秋田市で

初の女性消防団員

辞令交付を受ける



平成十八年三月三十一日、秋田市消防本部会議室において、中泉松之助消防団長から松本恵さん・小沼未佳さん・舟木綾子さんの三名に女性消防団員の辞令を交付された。三名は本部付きとなり、女性のきめ細かさや優しさを活かし、火災予防活動の広報、救急救命講習会の指導、住宅火災警報器等の設置推進の当面のPR活動を行う。

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋田県代理店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

(営業種目)

- トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ジェットホース
- 消防被服全般
- 火災報知器各種
- 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32 Ⅱ(0183)(42)2125
〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182)(42)0032
〒012-0844 湯沢市市町 Ⅱ(0183)(73)2588

消防 半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

地域の防災、災害対策に貢献！

消 防
ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備
火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651